

日 日 進 歩

会報文中の〔番号〕は、会員番号を示します。
Hong Kong Public Transport Tourism Association ©

トラムパーティ 電車派對!

ここ数年恒例となったトラムパーティ、今年は定員いっぱい 12 月 6 日（土）に
発車決定。体験したことのない方に、どんなことをやっているのかご紹介しします。
予約手配等でお世話になっている千葉さんからもコメントをいただきました。

★行程ごあんない★ ポイント解説：

[015] 和地 由紀子

地図イラスト：小柳淳

車庫で電車とご対面
止まっているうちに
電車細部も忘れずに
撮っておきましょう。
トイレもね!

出発進行!
落ち着いた
ところで
乾杯!

ゆるゆる走るトラム。
前の電車とくっつい
たとき、手を振って
みた。振り返してく
れた♡

そごう前の横断歩
道は人・人・人!

復路はあっという
間。ほろ酔い加減
でオープントップ
に座り、頬をなで
る風を楽しむ。

視界が広がった、
と思ったら、
超高層ビル群が!

右手には競馬場、
左手に見えるのは
外国人墓地でござ
います~

トイレ停車。
リーガル香港
内を走る小姐
たち。

右手に“キュー”
と曲がる所で全員
の記念撮影。失敗
は許されません~

こんなにのびのびリラックスできるのは貸切車両のお
かげですね! 感謝感謝。ああ、また参加したい!!

トラム パーティに 寄せて

千葉 邦和

香港に移り住んで 25 年になる。そして香港島に
住んで 25 年になる。

初めて香港に降り立ったのは、まだサッチャーショッ
クの覚めやらぬ頃。そして天安門、返還、機場移転、
ミレニアム、SARS、ディズニー開園など多様な変節

を経て香港は大きく変貌してきたが、ほとんど変わらないモノもある。

その代表選手がトラム。

香港島の庶民にとってこのチンチン電車は生活を共にするローテクな
友であり、幼少の頃、目黒から皇居まで乗っていた都電や、小中を
過ごした三茶で玉電や世田谷線が身近だった僕にとっては懐かしい
乗り物であった。

そのトラムを借りきったパーティーを中環や銅鑼湾で見かけるように
なったのは、いつ頃からだったろうか……。なるほど ああやって楽し

むのも悪くないなあと思いつつも、身近での体験者は皆無であった
し、20 人前後を集めるのも容易ではなく初体験は延び延びになっ
ていた折に、香港とその乗り物を愛する協会の面々が開催すると
のニュースが。聞けば定員まで空きがあるとの事で、さっそく在住
の友人・知人を誘ってみると皆が参加したいと云う。

あれから開催を重ねるにつれ、在住諸君にとっても恒例の風物
詩になってきたような感がある。1 年に 1 度、協会の面々と再会し、
クリスマスでネオン・アップされたビル街を走る車上でグラスや話
を交わした後は広東海鮮を楽しむ。多くの海鮮を安く食せるのも
大勢であるがゆえ。中にはきつと、1 年でトラムに乗るのはこのパー
ティーだけ、トラムよりも海鮮パーティーが楽しみ、な～んて人もい
るに違いない、決してコクラないだろうけど（笑）。

★ トラム模型あれこれ ★ [029] 宇田川香代子

トラムのミニチュア（おみやげ、模型）について宇田川さんがご主人と共同執
筆。ちなみに、ご主人は千葉さんの高校の同級生です。



< どこで買うか > 皆さんご存知の 80M は西港城や太子の始創中心が有名? ですが、時間に追わ
れる海外旅行客は、朗豪坊店は深夜まで営業しているので最適かと。ただ、80M は営業時間にルー
ズのような感じです。帰国日の午前中に朗豪坊店に行ったら、開店時間なのに開いてない（怒）とか、
西港城では店員が食事に行ってシャッターが下りているなんて事が複数回ありまして。らしいと言
えばそれまでですが。

もう 1 件は油麻池の利廣模型玩具公司。ここは鉄道主体の模型の店で、動くトラムが手に入ります。



< 大きさ > トラムもバスも、1/76 というサイズが定番ようですが、
バスはともかく火車は英国の鉄道模型がこの 1/76 サイズなので、香港の模型もそうなのでしょう
か? トラムの線路の幅も、以前に [006] 青田先輩がメジャーで実測していられましたが、1067 ミ
リと、これも英国の流れを汲んでいますし。

< 型紙 > とこで、この雑文を書くにあたり、「香港トラム模型」でネッ
ト検索してみたところ、的士とトラムの型紙のサイトが見つかりました。これ
は楽しいです。皆様ぜひ検索して工作を!

○80M 巴士専門店：油麻池朗豪坊 11 楼 33 35-36 號

○利廣模型玩具公司 火車模型専門店：油麻池廟街 36-40 永星大廈地面 A 舖

○型紙サイト：香港エプソン <http://www.epson.com.hk/files/minisite/papercraft/download.htm>



10月2日、東京水道橋で開催されたHKPTA パーティ。まさにその時、香港では学生を中心とした佔中 (Occupied Central) が進行していました。中環、灣仔、銅鑼灣、旺角などの市街地では道路や広場が市民により占拠されています (済みません、現在形です)。佔中は10月1日を過ぎても継続され、国慶節・重陽節休日が明けた平日金曜日の3日がどうなるか、世界中が固唾をのんで見つめました。まさにライブなので、この会報誌が会員の手許に届くときは状況が変化していますから、佔中に伴う感想をいくつか書かせていただきます。

“雨傘革命”とは効果的な愛称です。分りやすいし華奢な傘が非暴力を表現している。ただ、これは「Revolution」などではとてもないので、Protest とか Movement くらい

佔中 (Occupied Central) [001] 小柳 淳

が言葉としては適当なのでしょう。それから警察に対して「スト (罷工)」をしろという表現が一部に出ていましたが、警察ストは非常にまずい。香港駐留中国人民解放軍出動の言い訳になる。香港治安と安全は香港政府機関で達成できるとしないといけない。また、佔中に紛れての反対派の煽動が出てきた。当初少なかつただけに残念。卑劣なことで、スポンサーはどこなのでしょう。そして最後。ネット上でも非常にたくさんの情報が飛び交っています。その中で蘋果日報 (Apple Daily) の報道を見ると、ジャーナリズムっていいなあと感じました。はっきりと港人治港・一国二制度の擁護と佔中学生側にたつて次々報道してゆく姿。やり過ぎ煽り過ぎの声も聞かれますが、ときにはパワフルさも必要でしょう。1997 年にあれだけ危機だと大騒ぎした日本の報道はいま何を考えているのでしょうか。

あなたの essential Hong Kong 香港定番

[007]
川口 敦子



香港旅行の日程は、最低1カ所は博物館を予定に入れるので、訪れる場所が大体前回と同じか知らない場所で右往左往しているか。お馴染みの、または初めての博物館でもらってくるパンフレットやチラシが私の香港定番です。博物館を紹介するパンフはほとんどのところにあり、子供向けでテーマ別にクイズ形式のペーパーが置いてあることもあります。これらはほぼいつ行っても同じものですが、楽しみなのは特別展などの開催時です。

現在はホームページを開設している博物館も多いので、企画展や特別展を知ることができますが、昔は行ってみないとわからないので、“当たり”の時はテンション上がります。期間が決まっているのでまさに一期一会。

特別展では図録を売ってたりしますが結構高いし荷物にもなります。特別展の無料パンフは香港の場合、展示の配置図が載っていたり、折り方が凝っていたりと楽しめるものが多いと思います。

他の人には絶対喜ばれないこと間違いない、自分だけの定番のお土産です。

「定番」ってほんとに各人それぞれなんだと思うこのごろです。引き続き会員の定番をお聞きして回ります……。

HongKong in Miniature 香港ミニチュア展東京開催！

10月13日(月・祝)～23日(木)
10:00～20:00・観覧無料
池袋サンシャインシティ
地下1階噴水広場

大阪に続いて東京でも開催されることになりました。香港で活躍するミニチュア作家の展示です。香港の伝統行事や古い街並み等を精巧に再現。力作ぞろいとのことです。

～欲しい方はいませんか～

- 香港通信 (創刊～ラスト)
- 香港電影資料館通訊 (創刊～現在までほぼ全巻)

荒木さん [011] が手持ちの香港関係資料を整理中。上記資料の嫁入り先がきまっていないので、必要とされる方がいたらお譲りします、とのこと。興味ある方はまず [002] 田村 tamtsuma@dc4.so-net.ne.jp にお問い合わせください。

速報！ 会長&山本さん [030] 参加の香港関係イベントが10/29に都内で開催されます (有料)。詳細は同封のチラシ参照。

会報作成するソフトのバージョンを変えたら勝手がわからなくて、苦労しています。さらにギリギリに飛び込んだ速報も多くて、まとも詰め込み過ぎ。読みづらいけどお許しください。今回は短い期間でつくりました。書き手の皆様に助けられました。ありがとうございました。(担当・002)

さらに速報。新入会員1名あり。ご紹介は次回！